

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)

【公表番号】特表 2016-530823 (P2016-530823A)
 【公表日】平成 28 年 9 月 29 日 (2016.9.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-057
 【出願番号】特願 2016-537819 (P2016-537819)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/14 (2009.01)

H 0 4 J 99/00 (2009.01)

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/14

H 0 4 J 15/00

H 0 4 W 16/28 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 28 日 (2017.7.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信のための方法であって、

第 1 のユーザ端末を含む複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第 1 のワイヤレスメッセージを、アクセスポイントから受信することと、

前記目標送信持続時間に合うように、前記第 1 のユーザ端末からの第 2 のワイヤレスメッセージの計画された送信持続時間を変更することと、

前記目標送信持続時間にわたって、前記第 1 のユーザ端末から前記第 2 のワイヤレスメッセージを送信することと、

を備える方法。

【請求項 2】

前記第 2 のメッセージの前記送信と同時に前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からワイヤレスメッセージを送信することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のワイヤレスメッセージはさらに開始時間を示し、前記第 2 のワイヤレスメッセージおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記ワイヤレスメッセージは前記開始時間に送信される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記送信される第 2 のワイヤレスメッセージの送信電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記送信されるワイヤレスメッセージの送信電力レベルは、前記目標送信持続時間の間は一一定である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

ワイヤレス通信のためのデバイスであって、

複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第

１のワイヤレスメッセージを、アクセスポイントから受信するように構成される受信機と、

前記目標送信持続時間に合うように、第２のワイヤレスメッセージの計画された持続時間を変更するように構成されるプロセッサと、

前記目標送信持続時間にわたって、前記第２のワイヤレスメッセージを送信するように構成される送信機と、

を備える、デバイス。

【請求項 ６】

前記送信機はさらに、前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々と同時に、前記第２のワイヤレスメッセージを送信するように構成される、請求項 ５ に記載のデバイス。

【請求項 ７】

前記第１のワイヤレスメッセージはさらに開始時間を示し、前記第２のワイヤレスメッセージおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記ワイヤレスメッセージが前記開始時間に送信される、請求項 ６ に記載のデバイス。

【請求項 ８】

前記送信される第２のワイヤレスメッセージの送信電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記送信されるワイヤレスメッセージの送信電力レベルは、前記目標送信持続時間の間は一一定である、請求項 ６ に記載のデバイス。

【請求項 ９】

ワイヤレス通信のための方法であって、

第１のユーザ端末を含む複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第１のメッセージを、前記第１のユーザ端末に送信することと、

前記第１のユーザ端末から第２のワイヤレスメッセージを受信することと、

を備え、前記第２のワイヤレスメッセージは前記目標送信持続時間の持続時間にわたって受信され、ここにおいて、前記第１のユーザ端末からの前記第２のワイヤレスメッセージの計画された送信持続時間は、前記目標送信持続時間に合うように、変更される、方法

。

【請求項 １０】

前記第２のメッセージの前記受信と同時に、前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からワイヤレスメッセージを受信することをさらに備える、請求項 ９ に記載の方法。

【請求項 １１】

前記受信される第２のワイヤレスメッセージの電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記受信されるワイヤレスメッセージの電力レベルは、前記目標送信持続時間の間は一一定である、請求項 １０ に記載の方法。

【請求項 １２】

ワイヤレス通信のためのデバイスであって、

第１のユーザ端末を含む複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第１のワイヤレスメッセージを、前記第１のユーザ端末に送信するように構成される送信機と、

前記第１のユーザ端末から第２のワイヤレスメッセージを受信するように構成される受信機と、

を備え、前記第２のワイヤレスメッセージは前記目標送信持続時間の持続時間にわたって受信され、ここにおいて、前記第１のユーザ端末からの前記第２のワイヤレスメッセージの計画された送信持続時間は、前記目標送信持続時間に合うように、変更される、デバイス。

【請求項 １３】

前記受信機はさらに、前記第２のメッセージの前記受信と同時に、前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からワイヤレスメッセージ

を受信するように構成される、請求項 1 2 に記載のデバイス。

【請求項 1 4】

前記受信される第 2 のワイヤレスメッセージの電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記受信されるワイヤレスメッセージの電力レベルは、前記目標送信持続時間の間は一一定である、請求項 1 3 に記載のデバイス。

【請求項 1 5】

コンピュータ上で実行されると、請求項 1 - 4 または 9 - 1 1 のうちの 1 つの方法を実行するための命令を備える、コンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 2】

[0114] 上記は、本開示の態様を対象とするが、本開示の基本的な範囲を逸脱することなく、本開示の他の態様およびさらなる態様が考案されてよく、本開示の範囲は以下の特許請求の範囲によって決定される。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C 1]

ワイヤレス通信のための方法であって、

第 1 のユーザ端末を含む複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第 1 のワイヤレスメッセージを、アクセスポイントから受信することと、

前記目標送信持続時間に合うように、前記第 1 のユーザ端末からの第 2 のワイヤレスメッセージの計画された送信持続時間を変更することと、

前記目標送信持続時間にわたって、前記第 1 のユーザ端末から前記第 2 のワイヤレスメッセージを送信することと、

を備える方法。

[C 2]

前記第 2 のメッセージの前記送信と同時に前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からワイヤレスメッセージを送信することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 3]

前記第 1 のワイヤレスメッセージはさらに開始時間を示し、前記第 2 のワイヤレスメッセージおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記ワイヤレスメッセージは前記開始時間に送信される、C 2 に記載の方法。

[C 4]

前記送信される第 2 のワイヤレスメッセージの送信電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記送信されるワイヤレスメッセージの送信電力レベルは、前記目標送信持続時間の間は一一定である、C 2 に記載の方法。

[C 5]

前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記計画された送信持続時間を変更することは、前記目標送信持続時間に合うように前記第 2 のワイヤレスメッセージの前記計画された持続時間を増やすのに十分な量の充填データを、前記第 2 のワイヤレスメッセージに追加することを備える、C 1 に記載の方法。

[C 6]

前記充填データは、ファイルの終わりパディングデリミタ、サブフレームパッドオクテット、または、集約される媒体アクセス制御プロトコルデータユニットのファイルの終わりサブフレームの少なくとも 1 つを備える、C 5 に記載の方法。

[C 7]

前記少なくとも１つのファイルの終わりパディングデリミタは、前記第２のワイヤレスメッセージの集約された媒体アクセス制御プロトコルデータユニット、または、前記第２のワイヤレスメッセージの集約された媒体アクセス制御サービスデータユニットに追加される、Ｃ６に記載の方法。

[Ｃ８]

前記第２のワイヤレスメッセージの前記計画された送信持続時間を変更することは、前記第２のワイヤレスメッセージを送信するために用いられる送信データレートを調整することを備える、Ｃ１に記載の方法。

[Ｃ９]

前記第２のワイヤレスメッセージの前記計画された送信持続時間を変更することは、前記第２のワイヤレスメッセージに用いられる集約のレベルを調整することを備える、Ｃ１に記載の方法。

[Ｃ１０]

前記集約のレベルは、前記第２のワイヤレスメッセージの集約された媒体アクセス制御プロトコルデータユニットまたは集約された媒体アクセス制御サービスデータユニットにおいて調整される、Ｃ９に記載の方法。

[Ｃ１１]

前記アップリンク送信機会は準備段階の間に決定される、Ｃ１に記載の方法。

[Ｃ１２]

前記第２のワイヤレスメッセージは物理層コンバージェンスプロトコルデータユニットを備える、Ｃ１に記載の方法。

[Ｃ１３]

ワイヤレス通信のためのデバイスであって、

複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第１のワイヤレスメッセージを、アクセスポイントから受信するように構成される受信機と

、

前記目標送信持続時間に合うように、第２のワイヤレスメッセージの計画された持続時間を変更するように構成されるプロセッサと、

前記目標送信持続時間にわたって、前記第２のワイヤレスメッセージを送信するように構成される送信機と、

を備える、デバイス。

[Ｃ１４]

前記送信機はさらに、前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々と同時に、前記第２のワイヤレスメッセージを送信するように構成される、Ｃ１３に記載のデバイス。

[Ｃ１５]

前記第１のワイヤレスメッセージはさらに開始時間を示し、前記第２のワイヤレスメッセージおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記ワイヤレスメッセージが前記開始時間に送信される、Ｃ１４に記載のデバイス。

[Ｃ１６]

前記送信される第２のワイヤレスメッセージの送信電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記送信されるワイヤレスメッセージの送信電力レベルは、前記目標送信持続時間の間には一定である、Ｃ１４に記載のデバイス。

[Ｃ１７]

前記プロセッサはさらに、前記目標送信持続時間に合うように前記第２のワイヤレスメッセージの前記計画された持続時間を増やすのに十分な量の充填データを、前記第２のワイヤレスメッセージに追加するように構成される、Ｃ１３に記載のデバイス。

[Ｃ１８]

前記充填データは、ファイルの終わりパディングデリミタ、サブフレームパッドオクテット、または、集約される媒体アクセス制御プロトコルデータユニットのファイルの終わ

りサブフレームの少なくとも1つを備える、C 1 7に記載のデバイス。

[C 1 9]

前記少なくとも1つのファイルの終わりパディングデリミタは、前記第2のワイヤレスメッセージの集約された媒体アクセス制御プロトコルデータユニット、または、前記第2のワイヤレスメッセージの集約された媒体アクセス制御サービスデータユニットに追加される、C 1 8に記載のデバイス。

[C 2 0]

前記プロセッサはさらに、前記第2のワイヤレスメッセージを送信するために用いられる送信データレートを調整するように構成される、C 1 3に記載のデバイス。

[C 2 1]

前記プロセッサはさらに、前記第2のワイヤレスメッセージに用いられる集約のレベルを調整するように構成される、C 1 3に記載のデバイス。

[C 2 2]

集約の前記レベルは、前記第2のワイヤレスメッセージの集約された媒体アクセス制御プロトコルデータユニットまたは集約された媒体アクセス制御サービスデータユニットにおいて調整される、C 2 1に記載のデバイス。

[C 2 3]

前記プロセッサはさらに、準備段階の間に前記アップリンク送信機会を決定するように構成される、C 1 3に記載のデバイス。

[C 2 4]

前記第2のワイヤレスメッセージは物理層コンバージェンスプロトコルデータユニットを備える、C 1 3に記載のデバイス。

[C 2 5]

ワイヤレス通信のための方法であって、

第1のユーザ端末を含む複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第1のメッセージを、前記第1のユーザ端末に送信することと、

前記第1のユーザ端末から第2のワイヤレスメッセージを受信することと、

を備え、前記第2のワイヤレスメッセージは前記目標送信持続時間の持続時間にわたって受信される、方法。

[C 2 6]

前記第2のメッセージの前記受信と同時に、前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からワイヤレスメッセージを受信することをさらに備える、C 2 5に記載の方法。

[C 2 7]

前記受信される第2のワイヤレスメッセージの電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記受信されるワイヤレスメッセージの電力レベルは、前記目標送信持続時間の間は一定である、C 2 6に記載の方法。

[C 2 8]

ワイヤレス通信のためのデバイスであって、

第1のユーザ端末を含む複数のユーザ端末の各々に対するアップリンク送信機会と目標送信持続時間とを示す第1のワイヤレスメッセージを、前記第1のユーザ端末に送信するように構成される送信機と、

前記第1のユーザ端末から第2のワイヤレスメッセージを受信するように構成される受信機と、

を備え、前記第2のワイヤレスメッセージは前記目標送信持続時間の持続時間にわたって受信される、デバイス。

[C 2 9]

前記受信機はさらに、前記第2のメッセージの前記受信と同時に、前記目標送信持続時間にわたって、前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からワイヤレスメッセージを受信するように構成される、C 2 8に記載のデバイス。

[C 3 0]

前記受信される第2のワイヤレスメッセージの電力レベルおよび前記複数のユーザ端末のうちのいくつかの各々からの前記受信されるワイヤレスメッセージの電力レベルは、前記目標送信持続時間の間は一定である、C 2 8に記載のデバイス。